



愛と健康の

かけはし

No.29



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078)612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

診療科目

- 内科
- 小児科
- 外科
- 整形外科
- 消化器科
- 循環器科
- 呼吸器科
- 神経内科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 肛門科

専門外来

- 乳腺外来
- 糖尿病外来
- 人工透析
- 医療相談
- 栄養相談
- 薬剤相談
- 人間ドック
- 健康診断

診療時間

【午前診・月～土】
受付8:00～12:00
診察9:00～

【夜間診・月～金】
受付17:00～18:30
診察17:30～

※ただし急病者については
時間制限なく診療いたします。

- 日本医療機能評価機構認定病院
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設

●8月末に奈良県橿原市で起こったいわゆる「妊婦たらい回し事件」産気づいた妊婦を乗せた救急車が収容する病院を見出せずに死産した事件―は地域住民のみならず、医療従事者においても衝撃的なものでした。

●日本の医療はここ数年の間に医師・看護師など医療供給体制においても医療保障体制においても急速に劣悪化が進み、「医療崩壊」という言葉も誇張ではないくらいです。

そこで今回は救急医療と高齢者医療制度を中心に日本の医療の現状について述べたいと思います。

●まず、第一に救急医療の現状について述べます。日本全国では産婦人科と並んで、ひっ迫しているのは小児科領域です。ある地方では、特定の病院や特定の医師に負担が集中し過労死された先生がおられました。内科、外科領域においては脳梗塞、消化管出血、心筋梗塞、気管支喘息などの中等症、重症患者は入院の上、一刻も早い治療が重要です。神戸市においては上記の救

地域医療を守るために

救急医療、高齢者医療制度を中心に

院長 金守良



急患者の70%以上は当院を含む2次救急病院の当番制により対応しています。ところが、これらの内科、外科救急体制も医師不足や公立病院の対応力低下(西市民病院は午前0時～午前9時までの救急を受け付けていません。これは以前にも述べた通りです。)などの理由により十分に機能していない状態が生じています。このまま推移すると、神戸市においても但馬地方のように救急車が患者を収容する病院が見当たらず、収容するまで数時間を要するという事態が日常化しないとも限りません。その兆候はすでに日常診療の中にあらわれています。事態はここまできています。

●第二は2008年以降予定されている高齢者医療制度についてです。小泉内閣時代に診療報酬の2度にわたる引き下げ(10%近くの報酬ダウン)により医療機関は大きな打撃を受けました。のみならず、小泉内閣は、高齢者に自己負担増(70歳以上の現役並所得者老人の3割負担)を強いる保険制度改定を強行しました。2008年以降はその自己負担増(一

般並所得者74歳までの老人の2割負担)及び75歳以上の被扶養者からも新たに保険料を徴収する高齢者医療制度が予定されています。参院選後の安倍内閣から福田内閣への内閣交代により、施行は半年から1年程度延期される見通しですが、制度そのものは撤回されてはいません。

●加齢化により当然ながら疾患が増え、しかも重症化する傾向にある高齢者においては、高齢者医療制度改定は大打撃となるものです。誰でもいつでも、どこでも最高の医療を受けることの出来る世界に誇れる日本の医療保障制度は風前の灯火といえる状態です。

●以上のような日本の医療の現状は、財政至上主義に基づく低医療政策、すなわち医療における政府・自治体の責任をあいまいにしたまま、社会保障・医療保障を縮小する政策によりもたらされていることは明白です。

●低医療政策を転換させ、「地域医療」を守るためには、地域住民、患者、医療従事者の協力、共同による国民運動が今日ほど重要なときはないと考えます。当院も引き続きその運動の一角を担う考えです。



鮭ときのこのオープン焼き

栄養科 威徳 由香

鮭は、良質のたんぱく質やDHA・EPAを豊富に含んでいます。高血圧を予防するカリウムや骨を丈夫にするリンなどのミネラルも豊富で、皮膚によいビタミンも豊富です。また、鮭の身の赤い成分のアスタキサンチンには、強い抗菌作用があるといわれています。鮭の皮にはコラーゲンが豊富で、老化防止に効果があります。きのこは、低カロリーで、ミネラル類・食物繊維が豊富に含まれています。また、動脈硬化を防ぐ効果が期待できると言われるビタミンB2も含んでいます。秋にぴったりの一品です。

旬のきのこ鮭を使った一品

材料 (3人分)

- 鮭..... 3切
- しめじ..... 1パック
- マッシュルーム..... 60g
- 薄力粉..... 8g
- バター..... 20g
- 塩・こしょう..... 少々
- とろけるチーズ..... 3枚

●1人分：エネルギー 220kcal
蛋白質：21.5g 塩分：1.2g



作り方

- ①鮭の切り身に塩・こしょうをして薄力粉をはたきつける。フライパンにバターを熱し、両面を焼く。
- ②しめじは小房に分け、マッシュルームはスライスする。フライパンで炒めて、軽く塩・こしょうをする。
- ③耐熱皿に鮭のムニエル、②のきのこをのせて、チーズをのせる。
- ④オーブントースターでチーズがとろけるまで焼く。



看護師を目指してみなさんへ!

奨学金制度のご紹介

神戸朝日病院には、看護師を目指すみなさんを対象とした奨学金制度があります。

現在、准看護師の免許を持っていて、正看護師を目指す方、社会人で看護師を目指している方、高校生で看護師をめざしている方、当院は新しい一歩を踏み出すみなさんの応援をします!

当院の奨学金制度を受けるための看護学校の指定はありません。ご希望の方には、詳しい資料をお送りします。

お問い合わせは、ナースサポート室 (078-612-5151代)まで。

インフルエンザワクチン接種のお知らせ

今年は、すでにインフルエンザの流行が始まっています。11月に入り神戸市でも西区の小学校で学級閉鎖が報告されています。神戸朝日病院では下記の要領でインフルエンザワクチンの接種を行っています。お年寄りや幼児、免疫力が低下するような基礎疾患のある方は、インフルエンザの症状が重症化する可能性が高いので、周囲の方もインフルエンザにかからないよう、早めのワクチン接種をおすすめします。接種をご希望される方は、診察の際にお申し出下さい。



実施期間 2007年10月15日(月)~2008年1月31日(木)

実施時間 外来診療時間内に、随時受付を行っています。

接種の対象となる方 3歳以上の神戸市民の方

接種の回数 4週間ごとに2回、1回だけでも可能です。

料金 3歳~64歳 1回目/4,080円(税込)
2回目/2,540円(税込)です。

※神戸市在住で65歳以上の方は、1回目のみ1,000円(税込)
※また、生活保護を受けておられる方、市民税非課税世帯の方、神戸市内の高齢者施設入所者、公害被認定者の方は、1回目のみ無料です。

無料検診実施中!

韓国 成均館大学と神戸朝日病院が協同で行う日韓医学研究にご協力下さい。

韓国政府(疾病管理本部)が資金援助している韓国移民者研究の一環で実施されていますので検診費用は無料です。

この調査の日本での第1次登録人数は590名(日本人350人/在日韓国・朝鮮人240人)で、2007年4月末までに登録、検診が終わりました。今年も12月末まで、下記の条件に該当する新規登録者を2次募集しています。募集人数は460名(日本人150人/在日韓国・朝鮮人310人)です。



10月28日(日)大阪城公園で行われたワンコリアフェスティバルの会場でも検診を行いました。

登録の条件

- 年齢は40歳から70歳まで
- 在日韓国・朝鮮人の方は、日本に住んで15年以上経過している
- ほぼ健康体である(軽度の高血圧症や糖尿病などは登録可能です)
- がんの既往歴がない

韓国移民者研究 成均館医科大学(韓国)

韓国

日本(近畿)
神戸朝日病院
1,000人

中国(東北地域)
1,000人

国際協力研究を通して、韓国人と遺伝的な特徴が同じである海外に移住した韓・朝鮮民族とその移住国の民族の遺伝的特徴を調べることで、糖尿病、高血圧などの生活習慣病の疾患が、遺伝や生活環境、習慣などによってどのような影響を受けるのかを研究し、それぞれにあった予防や治療法などの開発に活かすことを目的としています。

- 検診内容：今話題のメタボリック症候群の診断のための検査も含まれています。

通常で実施すれば、約6,000円相当の検診内容です。

検査結果は栄養分析と合わせて検診参加者各個人にご報告します。

- ① 身体測定、血圧測定
- ② 血液検査(血液一般検査、血糖、HbA1C、尿素窒素、クレアチニン、AST、ALT、γ-GTP、総コレステロール、HDL-コレステロール、中性脂肪、CRP)
- ③ 尿検査
- ④ 検診までに、生活習慣質問用紙と食物摂取頻度調査用紙の記入があります。ご記入いただく内容は多岐にわたり記入には時間を要しますが、この協同研究の重要な部分ですのでご協力下さい。



- この検診は2年に一度、3回(6年間)継続して行います。次回の検診は2年後に行います。

- 検診は神戸朝日病院 健診センターにて行います。所用時間は約30分です。

10人以上のグループでお申し込みの場合は、当院から検診チームがご指定の場所まで伺いますのでご相談下さい。

この検診に関するご質問、ご連絡は

神戸朝日病院 地域医療連携室(健診センター)まで

TEL: 078-612-5151(代) FAX: 078-612-5157

お電話の受付は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までとなっております。

お申し込みはお早めに! ご連絡お待ちしております。



あさひおりえんてーりんぐ

このコーナーは、スタッフが自分達の部署を紹介するコーナーです。次にどの部署を紹介するかは自由です。ぐるっと回れば、神戸朝日病院のことがよくわかっていただけると思います。

Spot 14

良いフットワークがモットーの文書課です。

当院には「文書課」という他院にはない一見不思議な部署があります。主に医局事務、健診係（各種健診、人間ドック）、病歴室（入院カルテの管理、退院患者疾病統計）の3つの業務を担っていますが、その他に院内の庶務的業務も行っています。

医局事務

医局事務は医師の動向を掌握し仕事がしやすいようにサポートします。医局と各部署との連携を図るための調整・連絡役でもあります。またとても研究熱心な院長の数多くの学会・論文・講演会などの学術発表のお手伝いや、その多忙なスケジュール管理もしています。

健診

人間ドック・各種健診の受付を行っています。早期発見早期治療において最も大切なのは定期的な健診です。健康管理には是非、当院の人間ドックをご利用ください。

病歴

当院には診療情報管理士が2名います。うち1名が、専任として勤務しています。入院カルテの記録の不備チェックや製本並びに管理、貸出し業務、退院時要約を完成登録し、コーディングします。疾病統計作成も行っています。病歴室は、病院及び患者さまの財産であるカルテを守る業務に携わっています。

●迅速・丁寧・正確をモットーに院内の緑の下の力持ちとなるべく、これからも努力したいと思っています。



次は、おまかせいたしました**医局のみなさん** お願いしまーす。



編集後記

職場や地域での健康診断、当院が韓国と協同で行っている無料健診などを受ける機会があると思いますが、異常値があった場合、みなさんはどうされていますか。今回、昨年無料健診を受けていただいた方に、1年後の追跡調査を行いました。新たに医師の診断を受けたという方は少数でした。生活習慣病も早めに、きちんと診断を受けて、食事療法や運動療法などに取り組みが改善が期待できます。健診で異常値を指摘されたけれど、まだ病院に行っていないという方は、今年中に受診して下さい。

(谷口)



自分の健康は自分で守る!

人間ドックを受けましょう!

- 月～土まで毎日受付（予約制）
- 健診は午前中に終了します。
- 今話題のメタボリック症候群の検査も含まれています。



2007年7月 内容が新しくなりました!

<日帰りドック主な検査項目>

診察・身体測定・腹囲測定・体脂肪率・検尿・血液検査・肺機能検査
心電図・胸部レントゲン・胃内視鏡検査・腹部超音波検査・骨密度測定など
料金：18,900円（税込）
オプション検査もあります!

あなた自身やご家族のために1年に1度は健康診断を受けられることをおすすめします。受付にパンフレットをご用意しています。

お申し込みは、お電話で! 健診係 (078-612-5142 直通) まで